

## 平成 23 年 01 月 15 日 「ウサヒと本とおさいとう」

掲載日:2011 年 1 月 15 日

### 平成 23 年 01 月 15 日 「ウサヒと本とおさいとう」

この日は朝日町の各所でおさいとうがあり、

みなさん準備をしていました。

「おさいとう」とはワラを高く積み上げたものを火で燃やし

その炎で御札やお守り、書初めなどを燃やして

無病息災・家内安全などを祈る行事です。

どんど焼きとかどんど祭などと呼ばれたりもしています。

ウサヒと中の方は西原のオフィスで作業をしていたのですが

近江屋さんに頼んでいた本が届いたという連絡をうけとりいくことになりました。

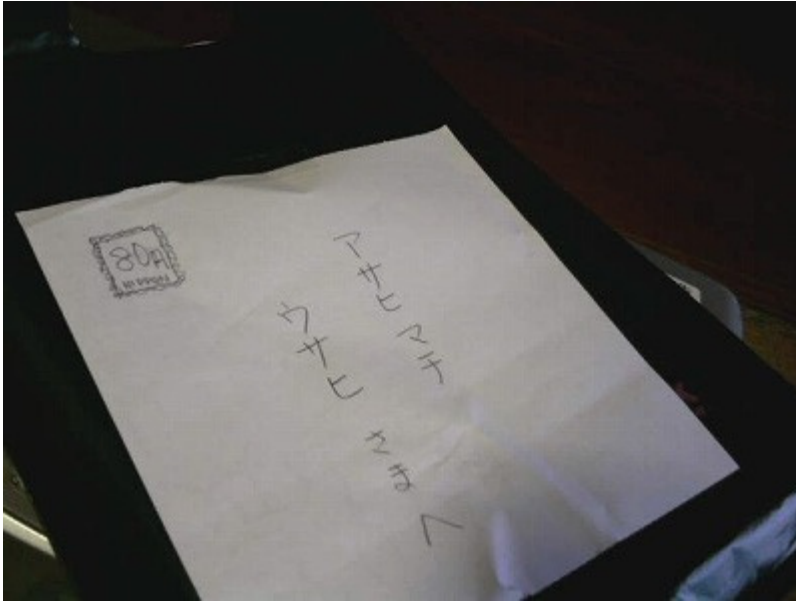
(近江屋さんは本と文具が買えるお店です。なんとプリントクラブもあります。動いてないけど。)

お店に到着し、

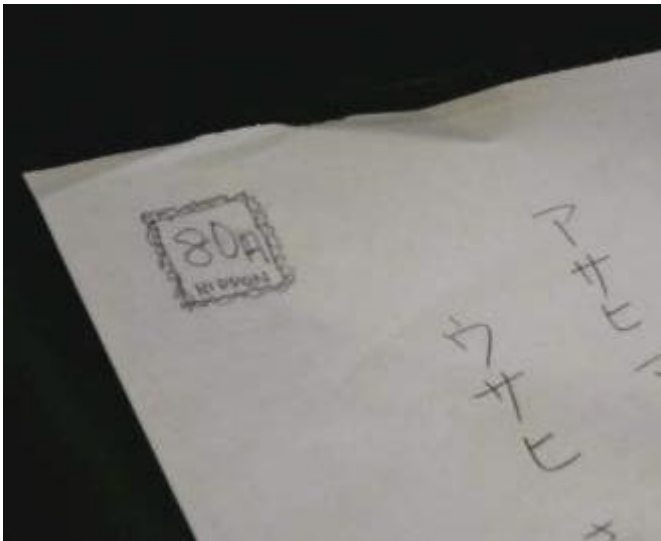
本の連絡を受けた旨をお兄さんに話すと

お兄さん 「あ、これですね」

と渡してくれた袋がコレ



拡大図



中の人「なんか、地味なところに手が込んでる！！！」

切手を模したイラストで、下部には「NIPPON」って書いてある。

どうやら近江屋のお母さん（いつも役場に本屋文具を届けてくれる方）の仕業らしい。

なんだ、このおもしろい工夫は…

ウサヒへの（もっとおもしろいことをしろという）挑戦状なのだろうか？？

朝日町のお笑いポテンシャル(潜在能力)の高さに驚愕する中の人でした。

今後も、こういうネタ的な工夫をしてもらえたら嬉しいです。

ウサヒも全力で対応します。

さて、夜も更けて7時前。

西原のオフィス近くでもおさいとうがあるので

車を一度、家においてから歩いて西原へと向かいました。

道のいたるところに雪灯籠があり、

暗い道をてらしてくれます。



で、会場到着



と思ったら、ここは元町地区さんのおさいとう。

家からオフィスに向かう途中でやっていた。

お酒やフランクフルトをいただき、

しかも、大きなピンクのウサギの雪像まであるというすばらしいこだわりよう。

夜だったので写真にちゃんと撮れなかったのが残念。

おさいとうにかけるみんなの情熱に感激でした。

その足で、西原に到着したのが7時半。

しかし、西原のおさいとうがあるであろうところからは、

人の行列がぞろぞろでとってくるころでした…

まさか…

見知った人影・ココロ館のアベさんを見つけ声をかけたところ

「ああ、今、無事、終わったよ。」

……無事終わってました。

大きく積んだわらも木も、1時間ほどで燃え尽きるものなんですね。

来年はちゃんと参加しようと心に決めたウサヒと中の人でした。